

嬉野市塩田庁舎等利活用基本構想策定に係るアンケート調査結果

調査方法

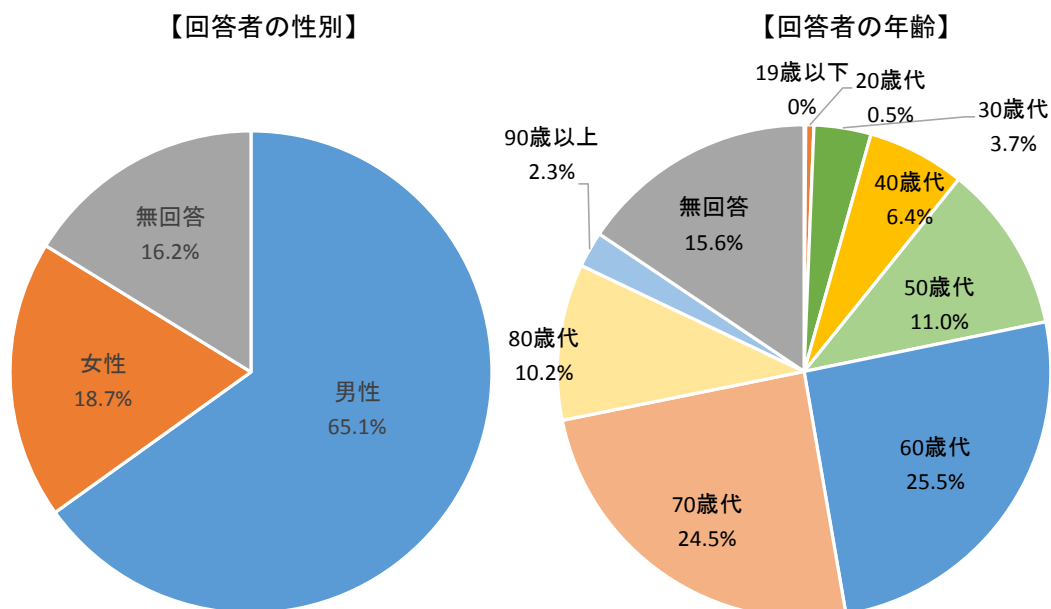
- (1) 調査対象：塩田地区の4コミュニティに居住する3,289世帯
- (2) 調査期間：令和5年4月14日～令和5年5月12日
- (3) 回収結果

コミュニティ	配布数	回収数	回収率
五町田	973	223	22.9%
久間	1,099	253	23.0%
塩田	851	229	26.9%
大草野	333	65	19.5%
その他	33	—	—
無回答	—	167	—
計	3,289	937	28.5%

※コミュニティ別回収数はアンケートの回答を基に算出

回答者属性

回答者の性別については「男性」が全体の6割半ば、「女性」が2割弱となっている。また、回答者の年齢別では60歳以上が6割以上を占め、内訳は「60歳代」と「70歳代」がほぼ同じで、合わせて全体の約半数を占めている。

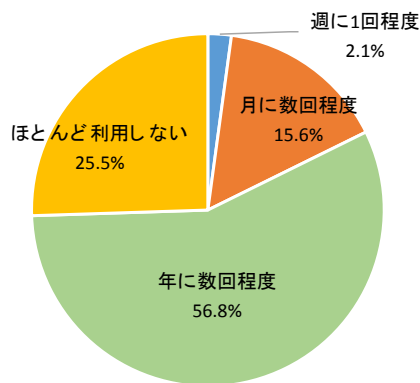


「月数回」「年数回」を含めると、30～80代が6割を超えて利用している。庁舎に行く目的は、「証明書」、「各種申請」、「相談窓口」などが多い。一方、自由意見では、「サービス時間の延長」や「土日祝祭日の開庁」を望む意見が多い。

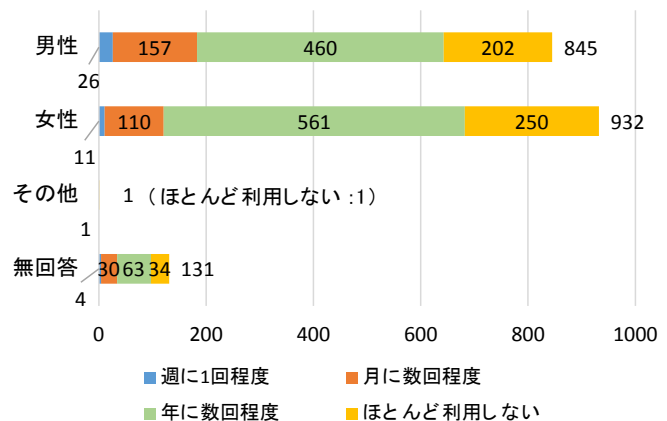
設問 塩田庁舎の利用状況

- ・ 塩田庁舎への回答者の訪問回数について、「年に数回程度」が5割半ばを占め、次いで「ほとんど利用しない」が2割半ばとなっている。
- ・ 年齢別では「60歳代」「70歳代」「80歳代」で「月に数回程度」の割合が高くなっている。

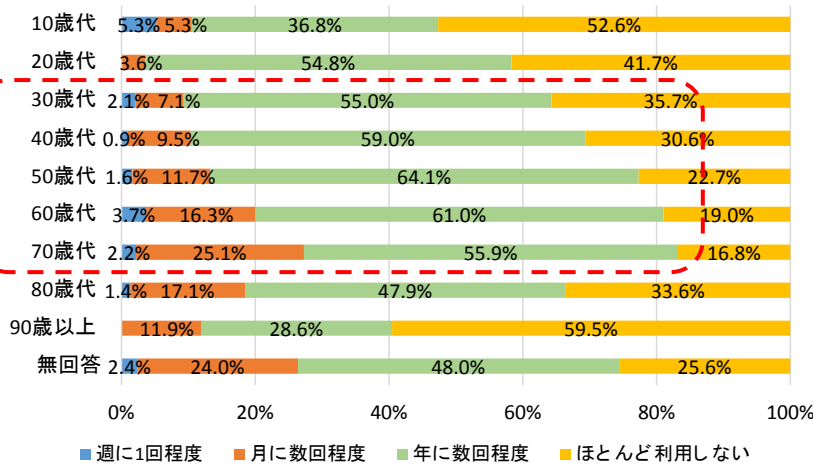
【塩田庁舎の利用状況】



【男女別利用状況】



【年齢別利用状況】



【庁舎への目的】

分類	意見数
証明書	162
証明書、各種申請	148
各種申請	87
証明書、各種申請、納税	36
証明書、納税	33
相談窓口	29
証明書、各種申請、相談窓口	14
その他	13
証明書、相談窓口	13
各種申請、相談窓口	9
証明書、各種申請、納税、相談窓口	7
各種申請、納税	5

塩田庁舎への要望（主な自由意見）

サービス時間を延長してほしい	(15)
毎週ではないが、土・日・祝日の開庁日を設けてほしい	(13)
各課での手続きの時間の短縮等を考えてほしい	(4)
手続きをリモートで完結するようなICT化を考えてほしい	(2)
駐車場の照明を明るくしてほしい	(4)
今までの同じ程度の機能は残してほしい	(2)
見晴らしが良いので、市民に開放して展望室を設けてほしい	
コミュニティバスの回数を増やしてほしい	
子どもを預けられるようなキッズルームがほしい	

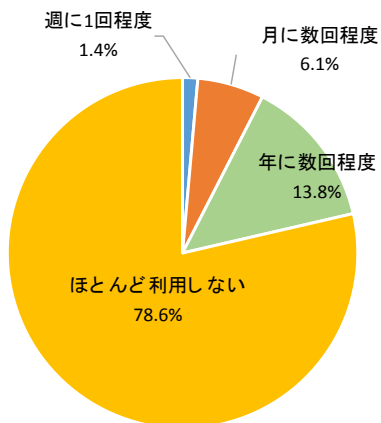
「年数回」を含め、回答者の約2割が図書館を利用しているが、その中で10代の利用率が最も高い。

自由意見では、利便性や快適性に関する意見が多い。

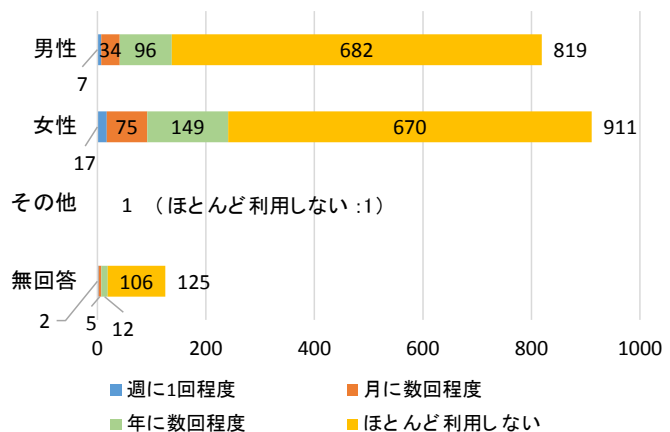
設問2 図書館の利用状況

- 図書館への回答者の訪問回数について、「ほとんど利用しない」が8割弱と大半を占め、次いで「年に数回程度」が1割強となっている。

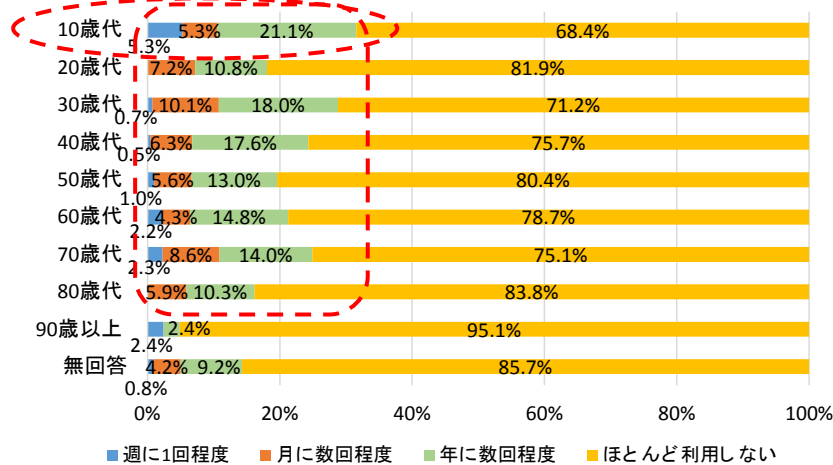
【図書館の利用状況】



【男女別利用状況】



【年齢別利用状況】



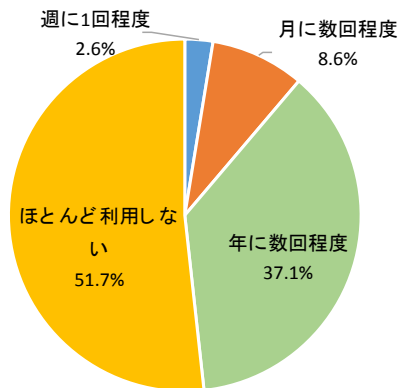
図書館への要望 (主な自由意見)
静かすぎて子どもを連れて行きにくいので音楽でもかけてほしい
スペースが狭くて利用しにくいので拡充してほしい
もっと本を増やしてほしい (蔵書・漫画・新刊など)
バリアフリーに対応してほしい (スロープ・エレベーター等)
サービスの時間を延長してほしい
返却ポストは24時間対応にしてほしい
全体的に照明が暗いので明るくしてほしい
トイレの使い勝手を良くしてほしい
他の自治体のような多目的に利用できる図書館を作って欲しい

さまざまな教室、サークル等の参加や福祉サービス等で利用する年代の利用率が高く、年齢層が高い世代ほど月に数回以上は利用している。
自由意見では、老朽化等による設備の改善等に関する意見が多い。

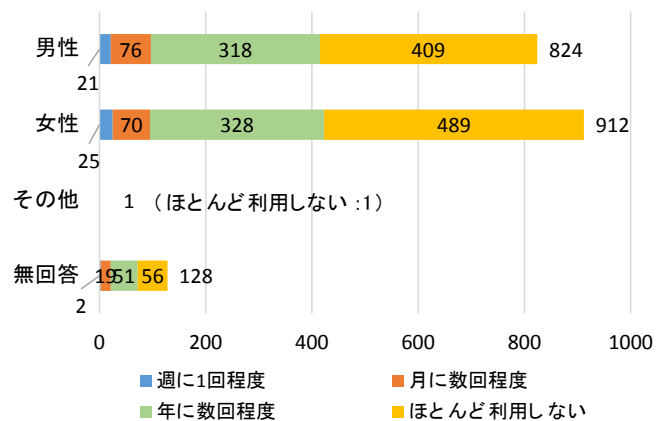
設問2 塩田公民館の利用状況

- 塩田公民館への回答者の訪問回数について、「ほとんど利用しない」が5割強を占め、次いで「年に数回程度」の4割弱となっている。年齢別では、「60歳代」以上の回答者の利用度が高い傾向がみられる。

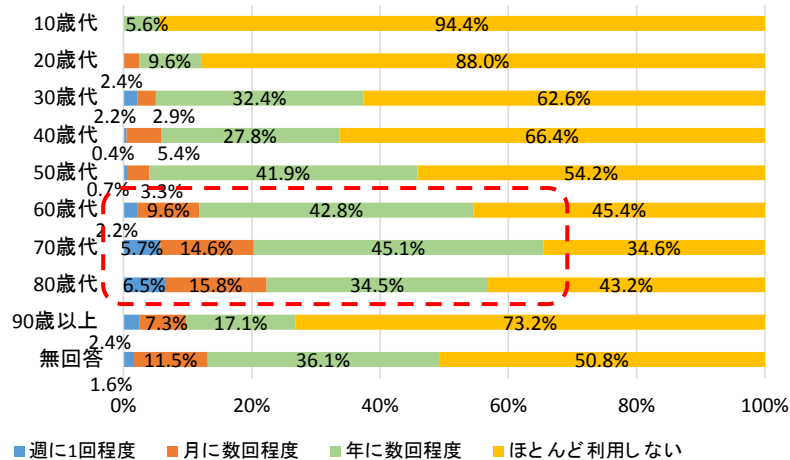
【塩田公民館の利用状況】



【男女別利用状況】



【年齢別利用状況】

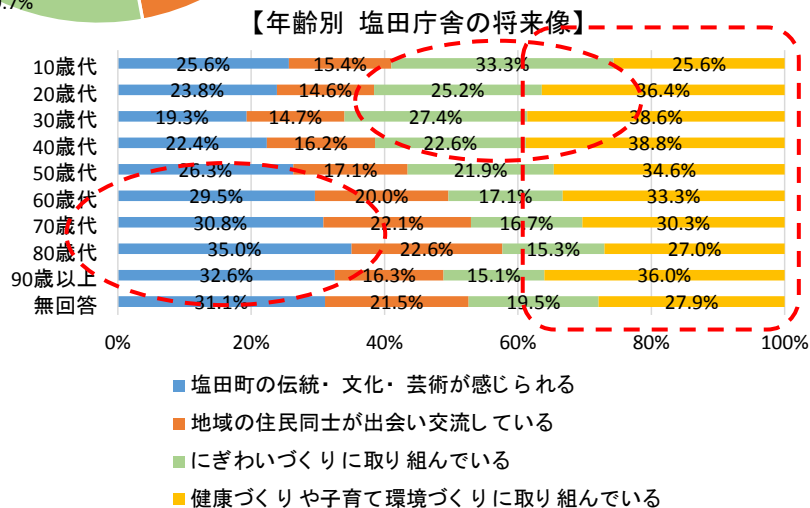
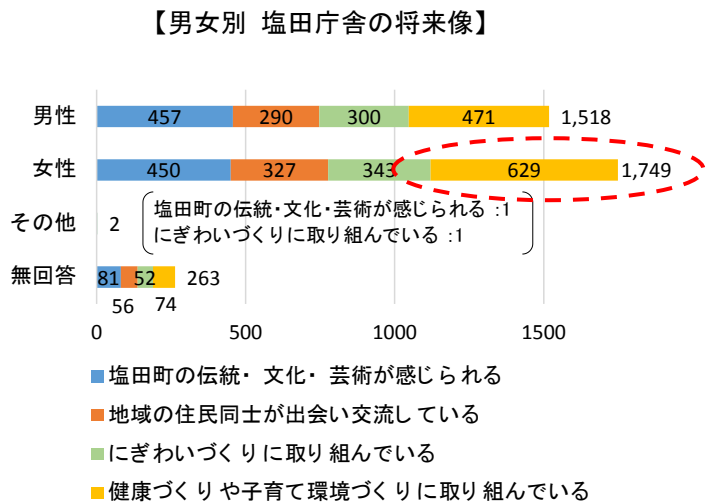
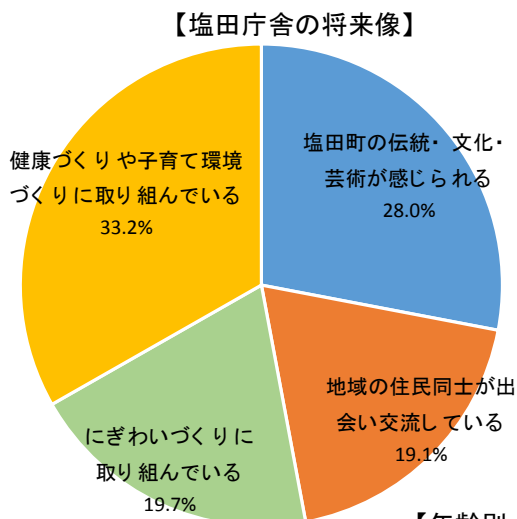


塩田公民館への要望（主な自由意見）	
トイレを改善してほしい（暖房・洋式化など）	（4）
調理室が古く老朽化していて設備も整えてほしい	（3）
駐車場が使いにくい、狭い	（2）
壁のクロスや畳を交換してほしい	
2階にテレビを設置してほしい	
暗いイメージがある	
市のために活動するサークルは使用量を減免してほしい	
社会福祉協議会の入口を整備して窓口・受付を訪問しやすくしてほしい	
手続きが簡単にできるようにしてほしい	

回答者の年齢を問わず「健康づくり・子育て環境づくり」、年齢が若い層は「にぎわいづくり」、年齢が高い層は「伝統・文化・芸術」が重要と考えている。
自由意見では、交流に関する意見や文化に関する意見が多い。

設問3 塩田庁舎周辺の将来像

- ・ 全体では「健康づくりや子育て環境づくりに取り組んでいる」が3割強と最も多く、特に女性が重要視している。次いで「塩田町の伝統・文化・芸術が感じられる」が3割弱となっている。
- ・ 年齢別では「30～40歳代」で「健康づくりや子育て環境づくりに取り組んでいる」の割合が最も高くなっている。
- ・ そのほか若い年齢層で「にぎわいづくりに取り組んでいる」の意見の割合が高くなっている。



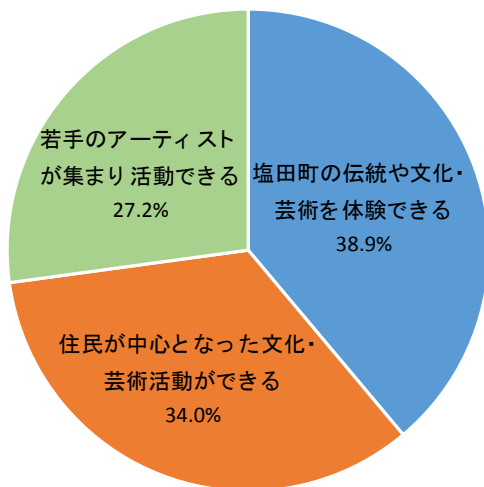
そのほか重要と思う位置づけ（自由意見）	
地域内外・他県・他国など、自由な交流の場づくり	（5）
塩田津、重伝建地区を中心とした賑わいの創出	（5）
高齢者向けの福祉施設、体力づくり、サークル等の充実	（4）
子どもたちの交流、遊べる場など賑わいと子育てに重視したもの	（4）
避難場所等の防災拠点の充実	（3）
フードコートや地域特産の旬の料理など、「食」に関するまちづくり	（3）
お年寄りが楽しく移動できるコミュニティバスの運営	（2）
地域をゾーニングした特徴のある地域づくり	

回答者の年齢を問わず「塩田町の伝統や文化・芸術を体験」、年齢が若い層は「若手アーティストが集まり活動」、年齢が高い層は「住民が中心となった文化・芸術活動」が必要と考えている。

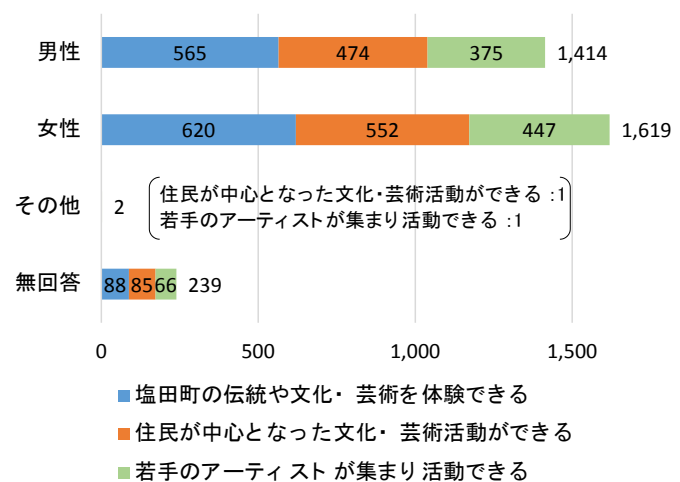
設問3 塩田庁舎周辺の伝統・文化・芸術機能

- ・ 全体では「塩田町の伝統や文化・芸術を体験できる」が4割弱と最も多く、次いで「住民が中心となった文化・芸術活動ができる」が3割半ばとなっている。
- ・ 年齢別では、若い世代が「若手アーティストが集まり活動できる」の割合が高い傾向がみられ、高齢世代では「住民が中心となった文化・芸術活動ができる」の割合が高い傾向がみられる。

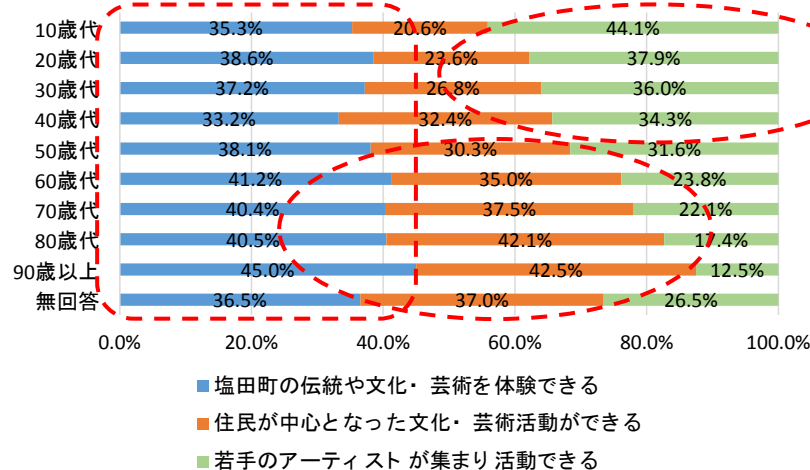
【塩田庁舎周辺の伝統・文化・芸術機能】



【男女別 塩田庁舎周辺の伝統・文化・芸術機能】



【年齢別 塩田庁舎周辺の伝統・文化・芸術機能】



そのほか必要と思う伝統・文化・芸術機能（主な自由意見）

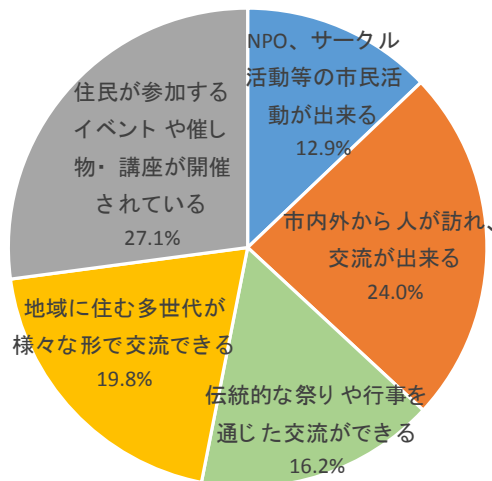
塩田町の伝統・文化・芸術のアピールや郷土の歴史体験など	(4)
地域祭りのあり方や発掘などによる地域づくりへの取組	(2)
伝統芸能の担い手継承やVTRなどによる発信	(2)
リバティを活用したイベント	(2)
長崎街道や塩田津をテーマとした郊外との連続性や資料展示館の整備	(2)
若手アーティストの育成や活動・合宿ができる施設	(2)
観光者向けの体験活動や情報発信	(2)

10～20代は「市内外から人が訪れ、交流」、30～50代は「住民が参加するイベントや催し物・講座が開催」、年齢が高い層は「伝統的な祭りや行事を通じた交流」・「地域に住む多世代が様々な形で交流」が必要と考えている。自由意見では、婚活や食に関するイベントに関する意見が多い。

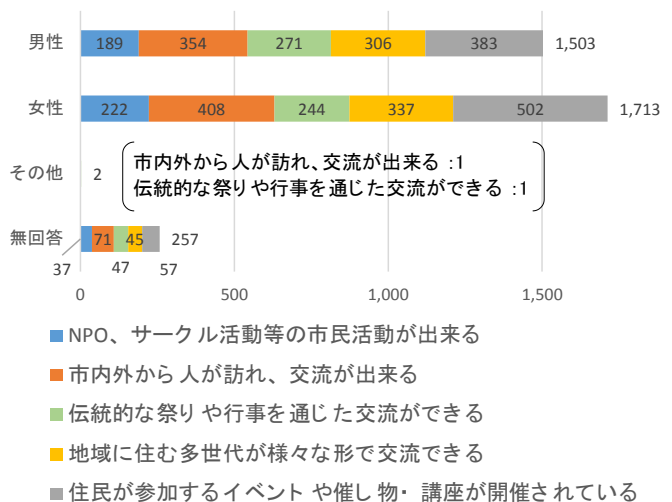
設問3 塩田庁舎周辺の出会い・交流機能

- ・ 全体では「住民が参加するイベントや催し物・講座が開催されている」が3割弱と最も多く、次いで「市内外から人が訪れ、交流が出来る」が2割半ばとなっている。
- ・ 年齢別では、10～20歳代が「市内外から人が訪れ、交流が出来る」の割合が高い傾向がみられる。

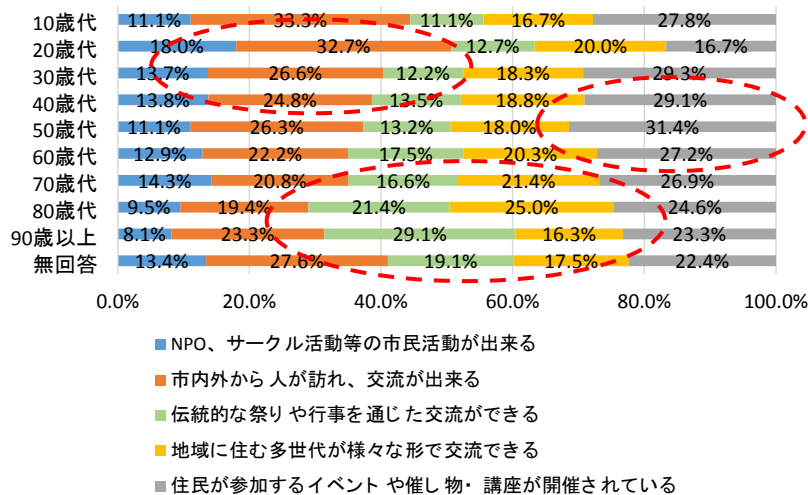
【塩田庁舎周辺の出会い・交流機能】



【男女別 塩田庁舎周辺の出会い・交流機能】



【年齢別 塩田庁舎周辺の出会い・交流機能】



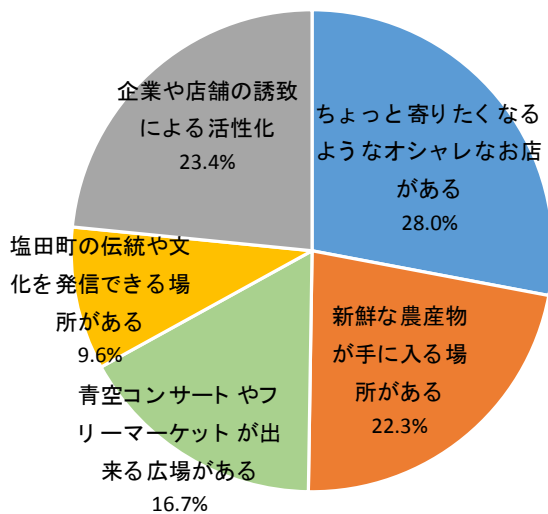
そのほか必要と思う出会い・交流（主な自由意見）	
結婚したい男女（婚活）のイベントの開催や支援	（7）
食に関するイベントとの開催（マルシェ）や施設整備	（5）
古い町並みを活かしたイベントやフリーマーケットの開催	
高齢者と若い人地の交流	
長崎街道にスポットを当てた交流（ウォークラリーなど）	
小中学生を対象にした習い事や大人のための夜間講座	
アスリート達のスポーツの交流や合宿設備の創出	

年齢が若い層は「ちょっと寄りたくなるようなオシャレなお店」・「青空コンサートやフリーマーケット」、年齢が高い層は「新鮮な農産物が手に入る場所」・「塩田町の伝統や文化を発信できる場所」が必要と考えている。
 事由意見では、移動販売や施設の誘致に関する意見が多い。

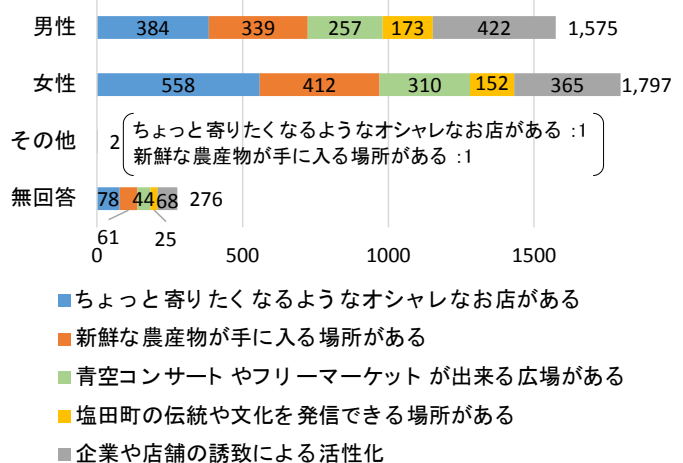
設問3 塩田庁舎周辺の地域活性機能

- ・ 全体では「ちょっと寄りたくなるようなオシャレなお店がある」が3割弱と最も多く、次いで「企業な店舗の誘致による活性化」が2割強となっている。
- ・ 年齢別では、若い世代が「ちょっと寄りたくなるようなオシャレなお店がある」「青空コンサートやフリーマーケットが出来る広場がある」の割合が高い傾向がみられる。

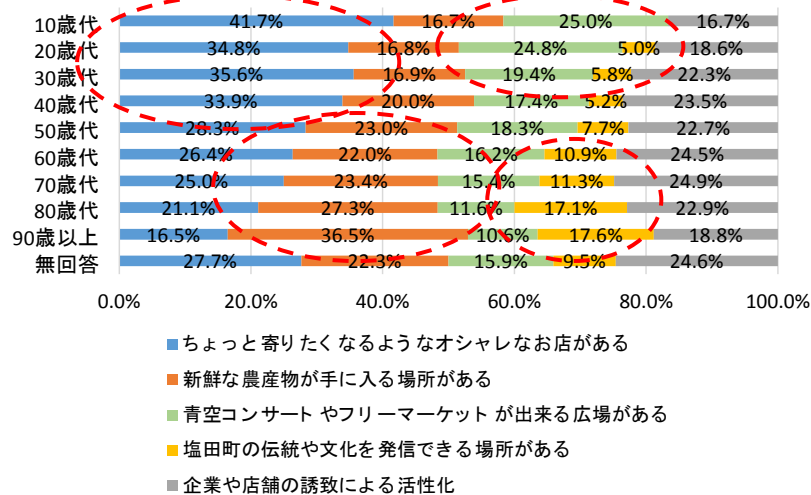
【塩田庁舎周辺の地域活性機能】



【男女別 塩田庁舎周辺の地域活性機能】



【年齢別 塩田庁舎周辺の地域活性機能】



そのほか必要と思う地域活性機能（主な自由意見）

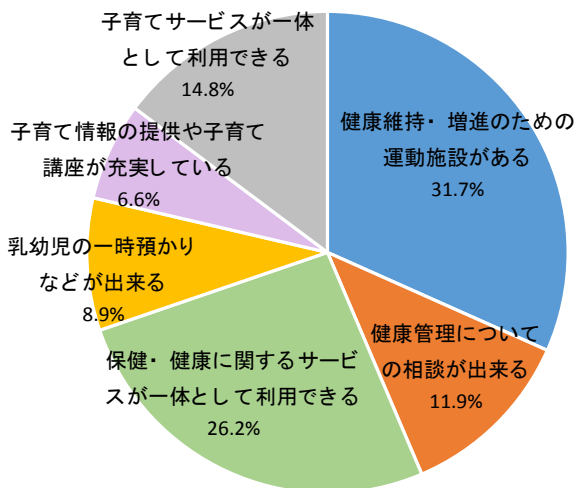
買い物難民の支援（移動販売など）	（4）
物産館の充実、道の駅の検討など	（4）
企業の誘致（ショッピングセンター、宿泊施設、専門学校等）	（4）
公共交通機関の整備（コミュニティバスなど）	（3）
蔵カフェなど美味しいお店の出店や食に関するイベント	（3）
駐車場の充実	（2）
定期的に意見を出し合っってイベントや活動について話し合える場など	

20～30代の子育て世代は「子育てサービスが一体として利用できる」、年齢が高い層は「健康維持・増進のための運動施設」・「保健・健康に関するサービスが一体として利用」が必要と考えている。
自由意見では、施設の誘致や子育て支援サービスに関する意見が多い。

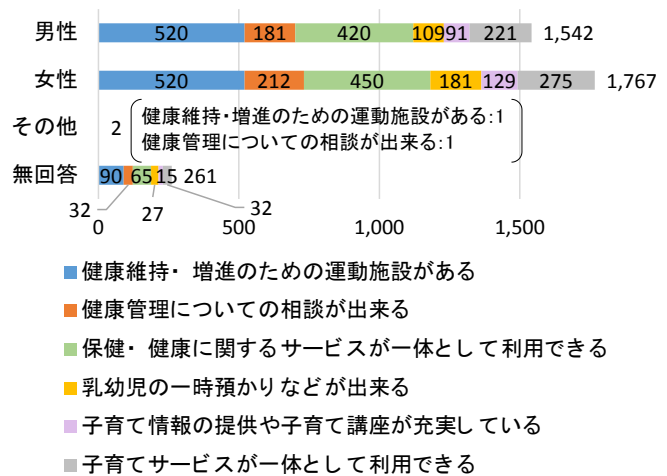
設問3 塩田庁舎周辺の健康・子育て機能

- 「健康維持・増進のための運動施設が有る」が3割強と最も多く、次いで「保健・健康に関するサービスが一体として利用できる」が2割半ばとなっている。

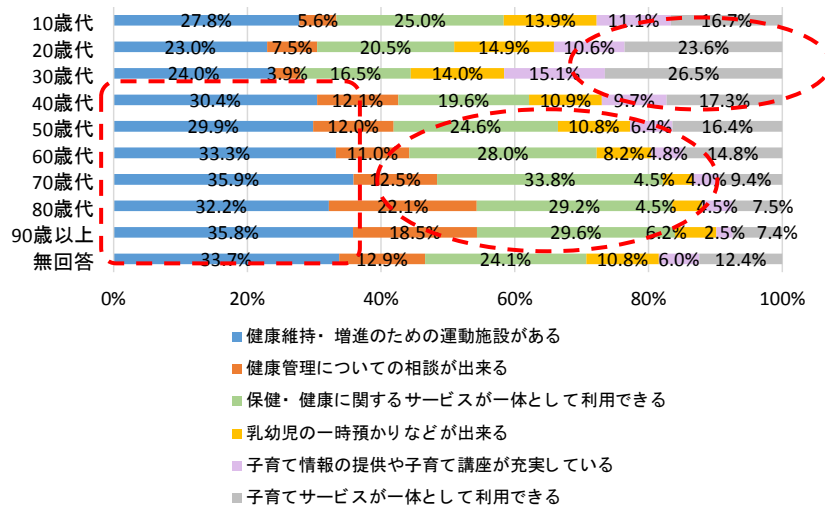
【塩田庁舎周辺の健康・子育て機能】



【男女別 塩田庁舎周辺の健康・子育て機能】



【年齢別 塩田庁舎周辺の健康・子育て機能】



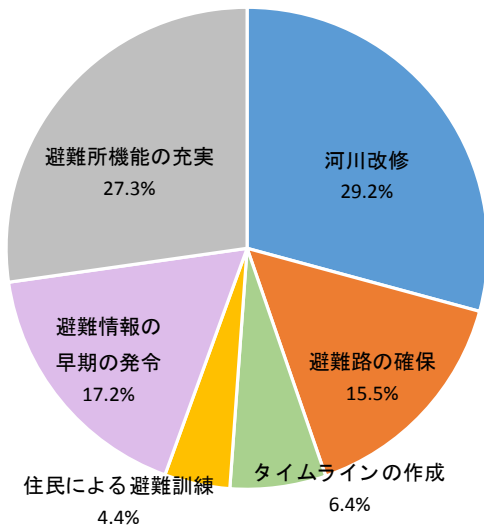
そのほか必要と思う健康・子育て機能（主な自由意見）	
低料金で利用できるプールやジム	（4）
子育てが孤独にならないようなイベントや児童センター	（4）
子どもたちが遊べる遊園地や交流が出来る施設	（2）
ベビーカーなど子育て用品のレンタルや購入サービス	（2）
放課後の預かりサービス	（2）
高齢者に対する優良なサービス	（2）
子どもを授かっていない世帯への不妊治療等の助成	

「河川改修」・「避難所機能の充実」世代による意見の特徴はあまり見受けられないが、他の設問に比べて自由意見が多く、風水害対策に対する住民の関心は高い。避難所の機能に関しては特に女性が重要視しており、自由意見も多い。

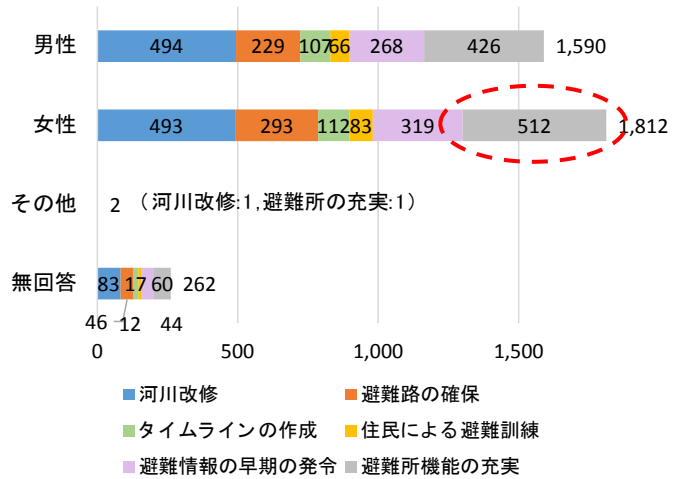
設問3 塩田庁舎周辺の風水害対策

- 「河川改修」が約3割と最も多く、次いで「避難所機能の充実」が3割弱となっている。

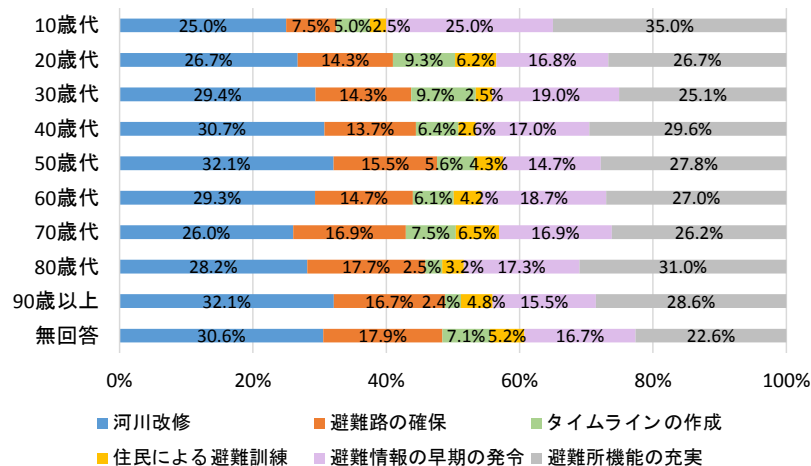
【塩田庁舎周辺の風水害対策】



【男女別 塩田庁舎周辺の風水害対策】



【年齢別 塩田庁舎周辺の風水害対策】



そのほか重要と思う防災・減災対策（主な自由意見）	
避難所の設置・充実（食料、寝具、プライベート空間など）	（18）
排水ポンプ機能の整備	（15）
河川の改修（浚渫、堤防整備）	（9）
避難路・避難場所・移手段の確保	（7）
ダムの整備	（6）
防災無線等の改善（聞き取りづらい）	（3）
土砂災害対策	（3）
周辺道路の整備	（2）
住民の意識	

回答者の年齢を問わず「集客施設への活用」・「産業振興施設への活用」に対する重要度の意識が高い。

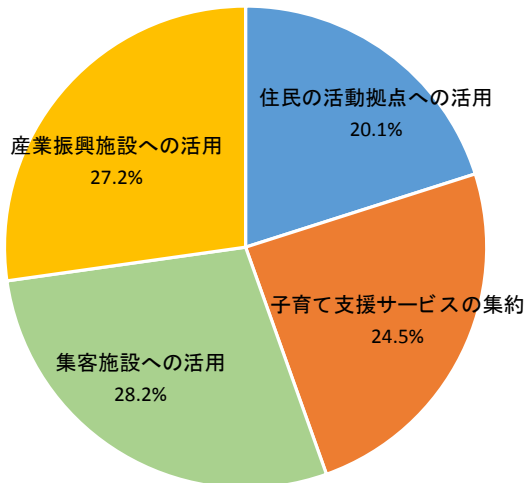
年齢別では、20～30代は「子育て支援サービスの集約」、年齢が高い層は「住民の活動拠点への活用」が他世代に比べて重要性が高いと考えている。

自由意見では、庁舎機能の継続に関する意見が多い。

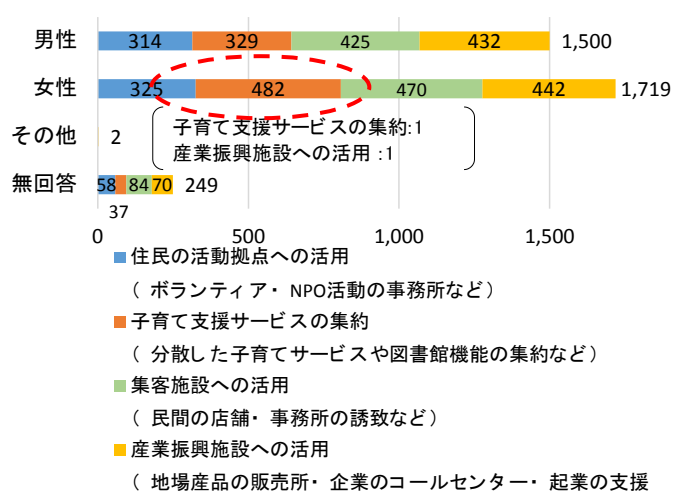
設問4 塩田庁舎の利活用

- 「集客施設への活用」が3割弱と最も多く、次いで「産業振興施設への活用」、「子育て支援サービスの集約」となって降り、特に女性が重要視している。

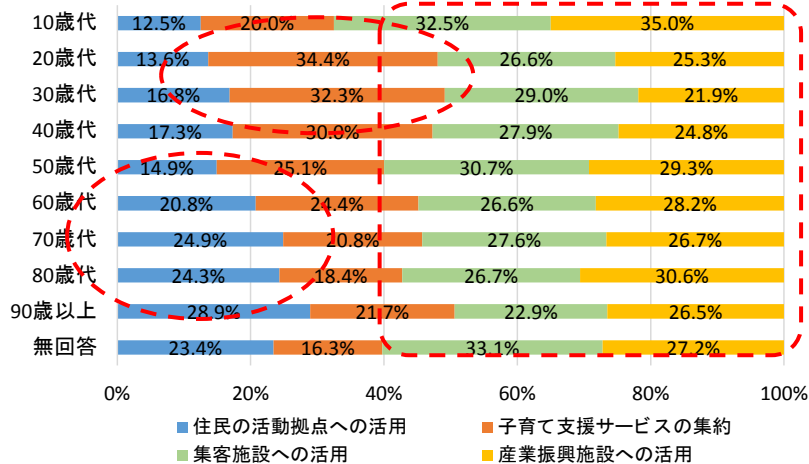
【塩田庁舎の利活用】



【男女別 塩田庁舎の利活用】



【年齢別 塩田庁舎の利活用】



そのほか重要と思う利活用の位置づけ等（主な自由意見）

今までの塩田庁舎の機能を残す（26）
企業の誘致や他の自治体のような施設整備（図書館）など（10）
周辺施設の機能の集約（図書館・公民館・郵便局等）（9）
子育て支援サービス（児童センター、子ども図書館等）の充実（6）
高齢者支援に関するサービス（4）
朝市を活用した販売形態の企画（2）
部屋の貸し出し（2）

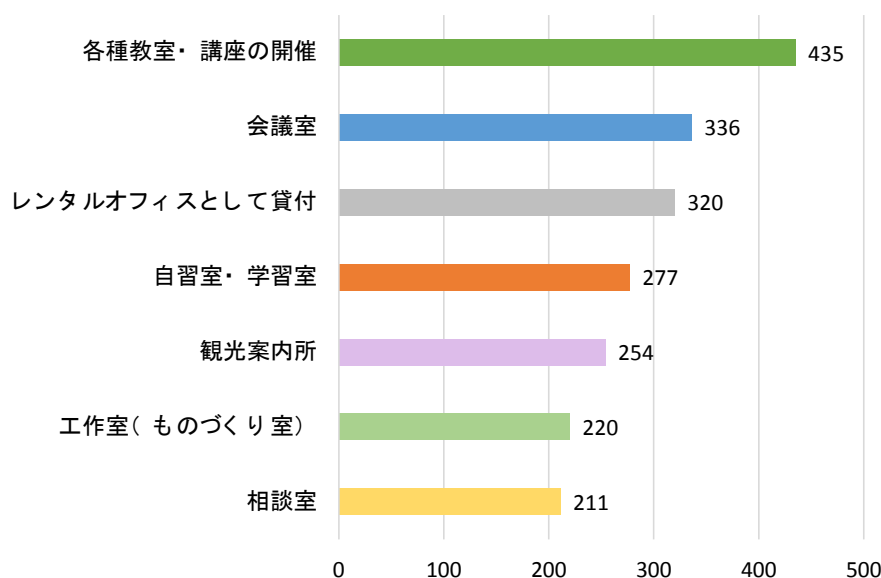
会議室・諸室の活用では、公民館で開催されている講座の意見が多く、オープンスペースについては、郵便局等の公共サービスコーナーの誘致やカフェ設置の意見が多い。

設問 4 塩田庁舎の具体的な活用方法

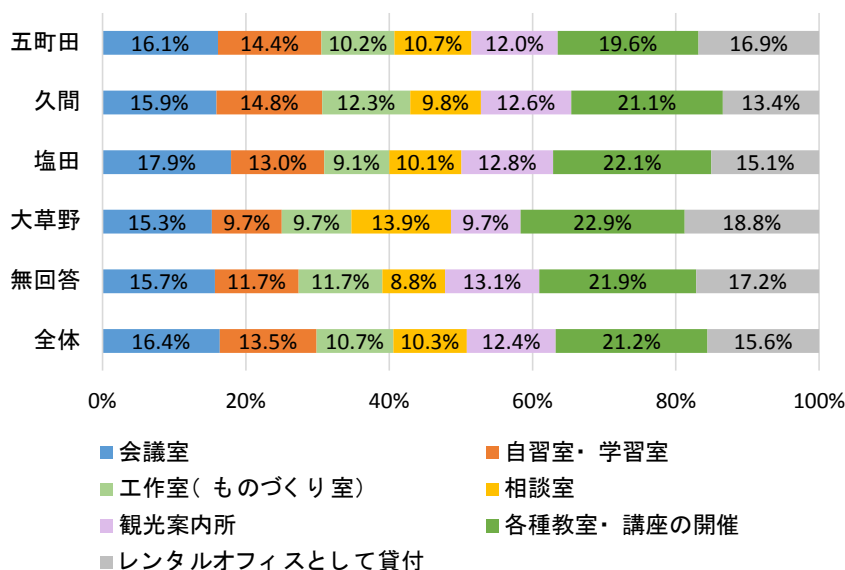
①会議室・諸室の活用

塩田庁舎の会議室・諸室において有効と感じられる活用について、「各種教室・講座の開催」を選んでいる人が最も多く、次いで「会議室」、「レンタルオフィスとして貸付」となっている。

【会議室・諸室の活用】



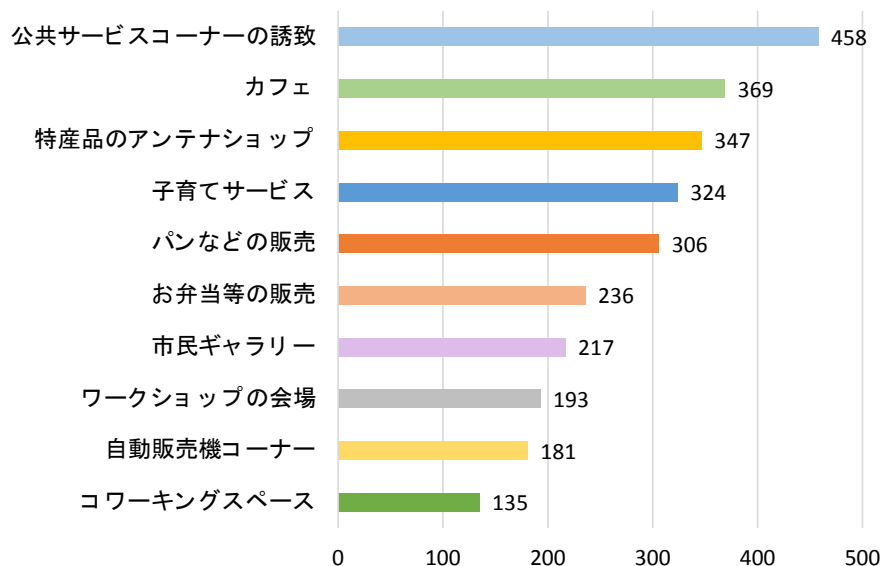
【コミュニティ別 会議室・諸室の活用】



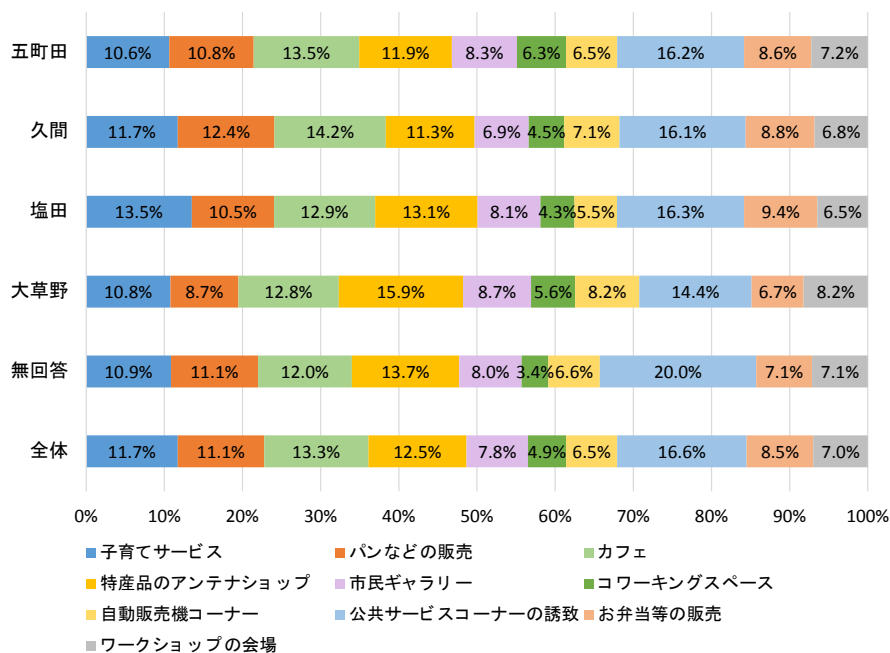
②オープンスペースの活用

塩田庁舎のオープンスペースにおいて有効と感じられる活用について、「公共サービスコーナーの誘致」を選んでいる人が最も多く、次いで「カフェ」、「特産品のアンテナショップ」となっている。

【オープンスペースの活用】



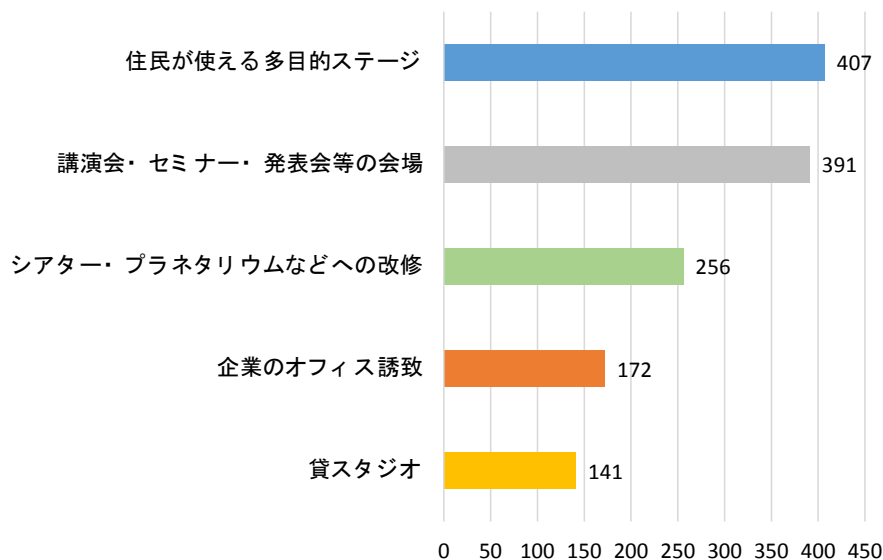
【コミュニティ別 オープンスペースの活用】



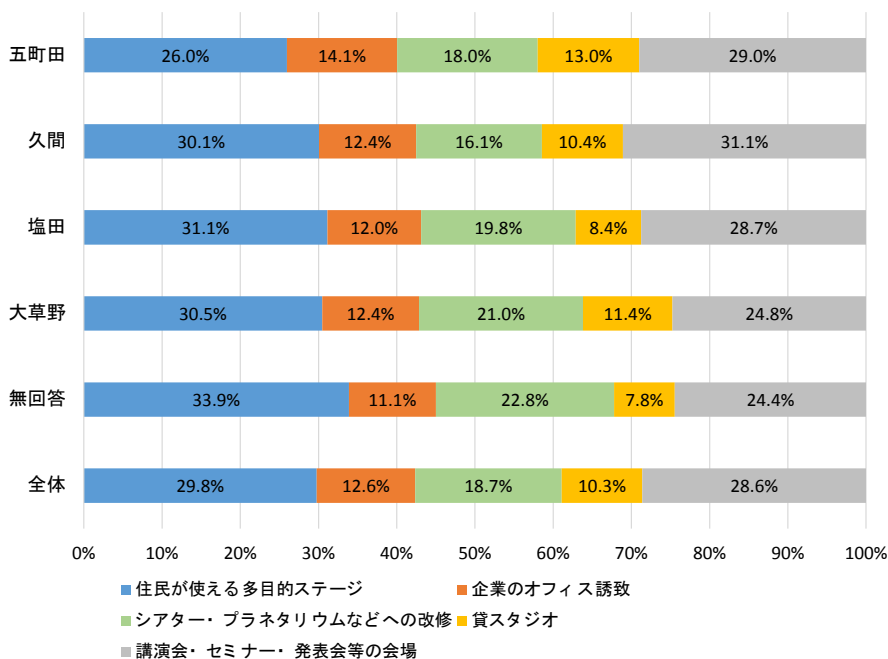
③議場の活用

塩田庁舎の議場において有効と感じられる活用について、「住民が使える多目的ステージ」を選んでいる人が最も多く、次いで「講演会・セミナー・発表会の会場」、「シアター・プラネタリウムなどへの改修」となっている。

【議場の活用】



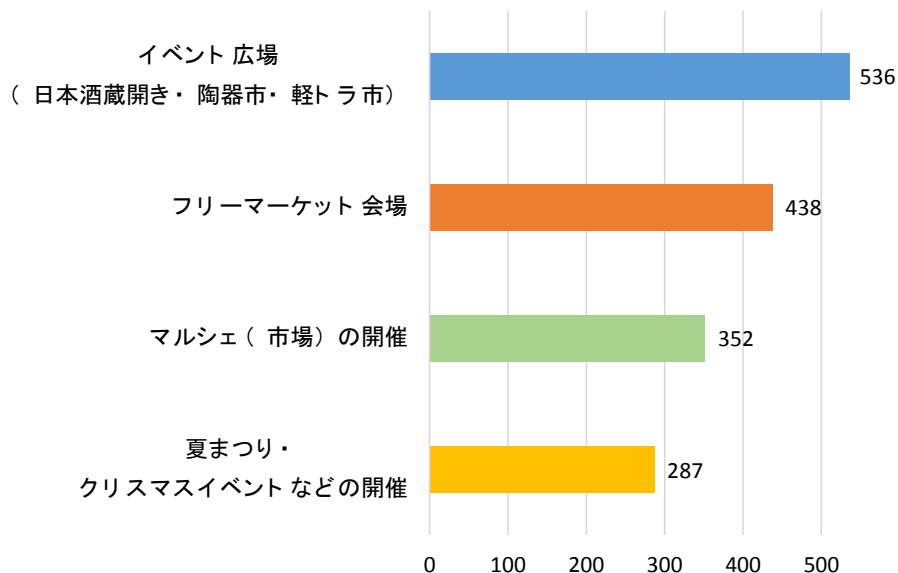
【コミュニティ別 議場の活用】



④ 駐車場スペースの活用例

塩田庁舎の駐車場スペースにおいて有効と感じられる活用例について、「イベント広場（日本酒蔵開き・陶器市・軽トラ市などの開催）」を選んでいる人が最も多く、次いで「フリーマーケット会場」、「マルシェ（市場）の開催」となっている。

【駐車場スペースの活用】



【コミュニティ別 駐車場スペースの活用】

